

■ 掲示板

■ 国立研究開発法人 理化学研究所 放射光科学総合研究センター 特別研究員募集

【募集研究室】

放射光科学総合研究センター XFEL 研究開発部門 加速器研究開発グループ 基盤光源チーム (チームリーダー: 大竹雄次)

【研究室の概要】

基盤光源チームでは、X線自由電子レーザー装置である SACLA の加速器ハードウェアの研究開発を行っています。

【募集職種, 募集人数, 職務内容】

職種: 特別研究員

人数: 1名

職務内容: 本公募の研究員は、大電力高周波源の構成機器の半導体化に関する研究を行っていただきます。

【応募資格】

博士号を取得されている方または取得見込みの方。大電力高周波源の半導体化の研究の推進には、主に高周波システムの研究なので、電磁気学、マイクロ波回路などの知識が有ることが望ましい。

【勤務地】

事業所名: 国立研究開発法人 理化学研究所 放射光科学総合研究センター

所在地: 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1

【待遇】

単年度契約の任期制職員で、評価により再契約が可能。但し、プロジェクト終了時、受入研究室等の解散時以降の雇用契約は締結しない。それ以外の場合であっても、2020年4月1日以降の雇用契約は締結しない。給与は、経験、能力、実績に応じた年俸制で、通勤手当、住宅手当の支給有り。社会保険の適用有り。理研共済会(互助組織)に要入会。休日は、土日、祝日、年末年始(12/29~1/3)、当研究所設立記念日。その他、当研究所規程による。

※日本学生支援機構奨学金(平成15年度までに大学院第一種奨学生に採用されている場合)の返還特別免除の対象及び科学研究費補助金の申請資格有り。

※理化学研究所は、女性も男性も1人1人が能力を発揮できるような様々な取組を行い、男女共同参画を推進しています。

【応募方法及び締切日】

[提出書類]

(a) 履歴書(顔写真付き)

(b) 研究業績リスト(査読付論文, 学会発表等)

(c) これまでの研究概要及び着任後の研究に対する抱負(A4, 2枚程度)

(d) 主要論文別刷り(コピー可)3編以内

(e) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先

[応募要領]

提出書類は下記宛に提出して下さい。

〒679-5148 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1

理化学研究所 放射光科学総合研究センター 基盤光源チーム 大竹 雄次

[締切日]

適任者が決まり次第に締め切り。

※提出して頂いた書類は、国立研究開発法人理化学研究所個人情報保護規程に則り厳重に管理し、採用審査の用途に限り使用されます。これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。また、お送り頂いた履歴書は返却致しませんので、ご了承下さい。

【選考方法】書類審査, 書類選考通過者のみ面接

【着任時期】決定次第なるべく早く(応相談)

【問合せ先】

〒679-5148 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1

国立研究開発法人 理化学研究所 放射光科学総合研究センター XFEL 研究開発部門 加速器研究開発グループ 基盤光源チーム 大竹 雄次

TEL: 0791-58-2800

E-mail: otake@spring8.or.jp

【書類送付先】

郵便番号: 〒679-5148

所在地: 兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1

TEL: 0791-58-2800

FAX: 0791-58-2898

宛名 国立研究開発法人 理化学研究所 放射光科学総合研究センター

XFEL 研究開発部門 加速器研究開発グループ 基盤光源チーム 大竹 雄次

(「基盤光源チーム 研究員応募書類在中」と必ず朱書きのこと)

■会告

■次期評議員選挙に関するお詫び

先に実施しました次期評議員選挙におきまして、被選挙権を持たない候補者が当選者に含まれていることが開票後に判明いたしました。この問題につきまして第107回評議員会で審議した結果、再投票を行うには時間の制約が有ることから、この候補者の当選は無効とし、次点を繰り上げて当選者とする事が決定しました。このたびの不幸について、心よりお詫び申し上げます。

■日本放射光学会第107回評議員会議事録

日 時：2015年7月18日（土） 14：00～16：00

場 所：東京大学本郷キャンパス工学部6号館セミナー室AD

出席者：足立伸一（庶務幹事）、有馬孝尚、稲田康宏、加藤政博、木下豊彦（会計幹事）、木村洋昭、佐々木聡、谷口雅樹、中井泉、野村昌治、濱広幸（渉外幹事）、原田慈久、藤森淳、百生敦、山田和芳、渡辺義夫、木村昭夫（編集幹事）、篠原佑也（行事幹事）、村上洋一（会長）

欠席者：雨宮健太、足立純一、大橋治彦、籠島靖、河田洋、組頭広志、近藤寛、大門寛、高田昌樹、竹田美和、中尾裕則、松田巖、矢橋牧名、横山利彦

事務局：佐藤亜己奈（WORDS）、西野三和子（WORDS）

〈審議事項〉

1. 学会事務局の業務委託について
足立庶務幹事より、各社に学会事務局業務見積依頼を行った結果の報告があった。その内3社を候補として今後検討を進めるとの提案があり、これを承認した。
2. ブルーバックスの電子書籍化について
足立庶務幹事より、講談社から検討依頼があったブルーバックスの電子書籍化について、電子書籍売上の25%が学会の収入となり、デメリットは特になくことから、電子書籍化を進めたいとの提案があり、これを承認した。
3. 電子的複製権の管理委託について
足立庶務幹事より、学術著作権協会から「電子的複製権の管理委託」について依頼があったとの報告があった。現在、著作物を紙へ複写する際の権利を学術著作権協会に委託しており、毎年使用料が学会に入金されている。電子的複製権についてもデメリットは特になくことから、権利を委託することが提案され、これを承認した。
4. 会員異動
足立庶務幹事より、第106回評議員会以降の入会申請者に関して、入会：正会員10名（内学生6名）、シニア会員4名の報告があり、これを承認した。退会に関して、退会：正会員26名（内学生8名）、シニア会員1名を確認した。尚、正会員退会者の内1名にはシニア会員籍を希望するか意向を確認中であるとの報告があった。
2015年7月18日現在での総会員数は1,308名（内学生128名）、名誉会員6名、シニア会員34名、賛助会員42社（44口）、特

別賛助会員11団体（18口）。

5. 協賛・後援
濱渉外幹事より、本学会に対する協賛依頼について報告があり、協賛16件、後援1件を承認した。

〈報告事項〉

1. 次期会長・評議員選挙結果
足立庶務幹事より、次期会長・評議員選挙の結果について報告があった。次期評議員当選者の内1名が、選挙期間の時点では入会申請中であったため、正式には正会員資格を持たないことが分かった。審議の結果、この1名の当選は無効とし、次点を繰り上げて当選者とする事とした。尚、これについては学会誌にお詫び文を掲載することとした。
次期会長および改選評議員（15名）は下記の通り。
次期会長：石川哲也
新評議員：雨宮慶幸、石川哲也、太田俊明、尾嶋正治、木村真一、木村昭夫、小杉信博、繁政英治、辛埴、鈴木基寛、高原淳、平井康晴、水木純一郎、村上洋一、山本雅貴
2. 先端光源に関する研究会の開催について
足立庶務幹事より、今年度も継続して開催することとなっていた先端光源研究会について、第1案の「回折限界光源をテーマとする研究会」の企画案を企画候補者と検討した結果、本企画は更なる検討が必要であり、開催を保留する判断となったとの報告があった。また、光源に関する研究会の第2案として、「高輝度・高強度赤外光源研究会」の開催を検討中であるとの報告があった。
3. 2015年国際光年対応について
足立庶務幹事より、国際光年日本委員会の推進パートナーにシルバーパートナーとして登録完了した旨の報告があった。
4. 第20回奨励賞公募について
足立庶務幹事より第20回学会奨励賞の応募状況について報告があった。出席委員より、応募資格が現在は35歳未満となっているが、年齢を見直す必要もあるのではないかと、または年齢制限のない賞を設けてもいいのではないかとといった意見があり、今後検討することとした。
5. 第3回功労報賞公募について
足立庶務幹事より第3回功労報賞募集要綱が示され、これを確認した。
6. JSR2016準備状況
篠原行事幹事より2016年1月9日（土）-11日（月）に柏の葉カンファレンスセンター他で開催される第29回年会・合同シンポ（JSR2016）の準備状況について報告があった。また、第30回年会・合同シンポ（JSR2017）は播磨地区で開催予定との報告があった。
7. 第8回若手研究会準備状況
篠原行事幹事より、若手研究会公募の審査結果と研究会準備状況について報告があった。今回は1件の応募があり、

審査委員会を行った結果、「軟 X 線イメージングの描く未来」を採択したとの報告があった。開催日は2015年9月7日-8日、場所は分子科学研究所研究棟会議室。

8. 第7回放射光基礎講習会準備状況

篠原行事幹事より第7回放射光基礎講習会「初心者のための放射光入門講座」の準備状況について報告があった。開催日は2015年9月2日-3日、場所は東京大学柏キャンパス。

9. 会誌編集状況

木村編集幹事より依頼記事の進捗状況と会誌編集状況（試料環境シリーズ）について報告があった。

10. AOFSSRR2015について

足立庶務幹事より、AOFSSRR2015が2015年11月25日-27日にオーストラリアで開催される旨の報告があった。

11. ケイロンスクールの学会推薦について

ケイロンスクール事務局から放射光学会推薦枠として最大6人の推薦依頼があった。JSR13-2015の学生発表賞受賞者および学会員全体に募集をかけたところ、会員3名から応募があり、旅費・宿泊費のサポートが受けられる特別推薦者として推薦をしたとの報告があった。

12. 今期の会長・幹事会体制での評議員会は、今回が最後の開催であることから、最後に村上会長から今期の総括と感謝の挨拶があった。

■会員異動

第107回評議員会（2015年7月18日）で承認

《正会員入会》

朝倉 清高 北海道大学触媒化学研究センター
上羽 貴大 分子化学研究所 光分子科学研究領域 光分子科学第三研究部門 解良グループ

砥綿 眞一 公益財団法人科学技術交流財団 あいちシンクロトロン光センター

大和田成起 理化学研究所 放射光科学総合研究センター XFEL 研究開発部門 ビームライン研究開発グループ ビームライン開発チーム

以上4名

《学生会員入会》

横山 優一 東京大学 理学系研究科物理学専攻 和達研究室

山本 航平 東京大学物性研究所和達研究室

田川 翔 東京工業大学理工学研究科 地球惑星科学専攻 地球生命研究所 (ELSI) 廣瀬研究室

野儀 武志 京都大学 エネルギー理工学研究所 粒子エネルギー研究分野

Junkong Preeyanuch 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科

Phakkeeree Treethip 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科

以上6名

《シニア会員入会》

下村 理 高エネルギー加速器研究機構

若林 克三 大阪大学名誉教授

菅 滋正 大阪大学名誉教授

米原 博人

以上4名

《退会会員》

正会員18名, 学生会員8名, シニア会員1名

《会員数》

会員1308名 (内学生128名) 名誉会員6名 シニア会員34名

賛助会員42社 (44口) 特別賛助会員11団体 (18口)

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2015年 10/19-21	第45回結晶成長国内会議 (NCCG-45)	北海道大学学術交流会館	日本結晶成長学会 E-mail: jacg@words-smile.com	28・5
10/20-21	第60回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」	大阪大学コンベンションセンター	公益社団法人 日本表面科学会 E-mail: shomu@sss.jp	28・4
10/25-30	第10回新物質及び新デバイスのための原子レベルキャラクタリゼーションに関する国際シンポジウム 10th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '15 (ALC'15)	くにびきメッセ	日本学術振興会 マイクロビームアナリシス第141委員会 E-mail: alc15@jsps141.surf.nuqe.nagoya-u.ac.jp	28・3
10/29-30	第51回 X 線分析討論会	姫路・西はりま地場産業センター (じばさんセンター)	日本分析化学会 X 線分析研究懇談会 E-mail: murama@eng.u-hyogo.ac.jp	28・3
11/10-12	第56回高圧討論会	アステールプラザ	日本高圧力学会 E-mail: touronkai56@highpressure.jp	28・3
11/17-18	第13回 X 線結像光学シンポジウム	名古屋大学野依記念学術交流館	X 線結像光学研究会 E-mail: xio13th@u.phys.nagoya-u.ac.jp	28・5
11/22-26	The 9th International Conference on Inelastic X-ray Scattering (IXS 2015)	Hsinchu, Taiwan	http://www.nsrcc.org.tw/ixs-2015/	28・3
11/25-27	The 9th Asia-Oceania Forum for Synchrotron Radiation Research (AOFSSRR 2015)	Melbourne	http://events.synchrotron.org.au/event/12/	28・3
12/1-3	2015年真空・表面科学合同講演会 第35回表面科学学術講演会・第56回真空に関する連合講演会	つくば国際会議場	(公社)日本表面科学会, (一社)日本真空学会 E-mail: taikai15@sss.jp	28・4
12/5-8	2015 Asian Crystallographic Association Meeting (AsCA 2015)	Science City, Kolkata	http://www.asca2015.org/	28・3
12/15-20	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2015)	Honolulu, Hawaii, USA	http://www.pacifichem.org/	28・3

■第45回結晶成長国内会議 (NCCG-45)

主催：日本結晶成長学会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2015年10月19日（月）～21日（水）

場所：北海道大学学術交流会館

（〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目）

問合せ先：

日本結晶成長学会事務局

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8-507

TEL: 03-5950-4741 FAX: 03-5950-1292

E-mail: jacg@words-smile.com

■第13回 X線結像光学シンポジウム

X線結像光学は、近年急速に発展した分野です。研究分野は理学と工学に広くまたがり、その利用領域の多様性から科学と技術の要に位置し、宇宙科学、生命科学、物質・材料科学、放射光科学、プラズマ・核融合科学、医療技術、精密工学の広範な分野における研究進展に大きな役割を果たしています。これまでの活動は、大学・研究機関が中心でしたが、技術的な成熟度から見て、今後は産業利用への期待も膨らみます。本シンポジウムでは、エネルギー領域100 eV～200 keV（波長0.005 nm～13 nm）程度における光学・計測技術、またそれらによる科学研究およびX線結像光学の基盤技術に関する最新の研究成果を発表し、将来の展

望を議論します。

主催：X線結像光学研究会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2015年11月17日（火）～11月18日（水）

場所：名古屋大学野依記念学術交流館（愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス）

分野：X-ray astronomy, X-ray sensor, X-ray microscopy, XFEL, X-ray optics. 詳細は Web ページをご覧ください。

対象：X線天文関連，X線光学系，放射光，X線望遠鏡，X線顕微鏡，X線センサーなどの研究開発に従事する研究者ならびに学生，関連会社の研究者，技術者

発表形式：招待講演，ポスター発表

参加費：一般5,000円，学生3,000円

詳細：<http://fennel.u.phys.nagoya-u.ac.jp/xio13th/>

ポスター発表申込締切：登録ならびにアブストラクト提出締切，

2015年10月9日（金）

ポスター発表申込方法：Webのテンプレートをお使い頂き，e-mailで xio13th_reg@u.phys.nagoya-u.ac.jp へお送りください。

問合せ先：第13回 X線結像光学シンポジウム実行委員会

田原 譲

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻

電話：052-704-2098 FAX：052-789-2919

E-mail: xio13th@u.phys.nagoya-u.ac.jp

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 木村昭夫

渉外幹事 濱 広幸

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr285

Password: J3bNt2ao

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、濱 (hama@lns.tohoku.ac.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、木村 (akiok@hiroshima-u.ac.jp) までお願いします。